令和８年度

管　内　概　要

東京都教育庁小笠原出張所

教育庁小笠原出張所　目次

第１　管内の村概要 …… 1

１　管内各島略図　（父島・母島） …… 1

２　村の概要　（位置・東京からの距離・面積・人口の推移・気象・交通等） 3

第２　概　要 …… 4

１　沿　革 …… 4

２　組　織 …… 4

３　所管事項 …… 4

第３　教育委員会 …… 5

第４　学校教育 …… 6

１　指導事務事業 …… 6

２　学校施設 …… 10

３　学校別児童・生徒数 …… 10

４　児童・生徒数の推移 …… 11

５　学校別教職員数 …… 12

６　中学校卒業後の進路状況 …… 12

７　管内都立高等学校卒業後の進路状況 …… 12

第５　教職員住宅 …… 13

第６　社会教育 …… 13

１　概要 …… 13

２　文化財 …… 13

巻末資料

１　管内指定文化財一覧 …… 資料

第1　管内の村概要

1　管内各島略図（父島・母島）

父　島



母　島



北港
Kitako Bay
東台
Higashidai
西台
Nishidai
衣舘
Koromodate
北村小学校跡
Remnant of Kitamura Elementary School
母島漁港
Hahajima Fishing port
六本指地蔵
東港探照灯下砲台
The Wreck of Cannon under Higashiko bay Seachlight
東港
Higashiko Bay
探照灯基地跡
The Wreck of Seachlight
東港展望台
Higashiko Observation Platform
庚申塚
Koshinzuka
二十丁峠
石門
Sekimon
長浜(ロングビーチ)展望台
Nagahama Observation Platform
長浜
Nagahama
北進線
Hokusuntan Road
猪熊谷
Igumadani
大崩湾
Okuzure Bay
猪熊湾(ビッグベイ)
Iguma Bay
西浦
Nishiura
新夕日ヶ丘
東崎
Higashizaki
蝙蝠谷
Komoridani
大谷
Otani
船木山
Funakiyama
剣先山展望台
玉川ダム
ハスベイ
Hasu Bay
船見台
Funamidai
村支所
元地
Motochi
小中学校
珍平山
東崎湾
Higashizaki Bay
交番
小剣先山
母島出張所
沖港船客待合所・母島観光協会
前浜
漁協
評議平
Hyogidaira
鮫ヶ崎園地
沖港
Oki Port
石次郎海岸
評議平運動場
鮫ヶ崎
鮫ヶ崎展望台
マニラ坂
営農研修所
御幸之園地
南京浜
中ノ平
Nakanodaira
御幸之浜
南進線
鋼弦山
万年青浜
蓮池
南崎
Minamizaki
スリバチ展望台
蓬莱根海岸
ワイビーチ
平助山
小富士
南崎
小富士展望台
大瀬戸
Oseto Straits
鯉島島
向島
Mukohjima
0
500
1,000m

２　村の概要

区　分			父　島	母　島
位置	北　緯		27°05′	26°38′
	東　経		142°11′	142°09′
東京からの直線距離			984ｋｍ	1,033km
面　積			23.45ｋ㎡	19.88ｋ㎡
周　囲			52km	58km
人口	R8	世　帯	1,177 世帯	259 世帯
		人　口	1,961 人	391 人
	人口の推移	R 7	1,988 人	413 人
		R 6	2,072 人	421 人
		R 5	2,078 人	444 人
		R 4	2,075 人	456 人
		R 3	2,119 人	440 人
気象	平均気温		２３.９℃	―
	平均湿度		79%	―
	降 水 量		1,373.5mm	1,481.0mm
	平均風速		3.3m/ｓ	―
交通	船舶		竹芝―父島 おおむね週１便 小笠原海運	父島―母島 おおむね週５便 伊豆諸島開発
村の花			ムニンヒメツバキ	
村の木			タコノキ	
村の鳥			ハハジマメグロ	
村の魚			アオムロ	

注：「人口」は 2021 年（令和３年）～2026 年（令和８年）４月１日現在の小笠原村広報誌（村民だより）より抜粋。

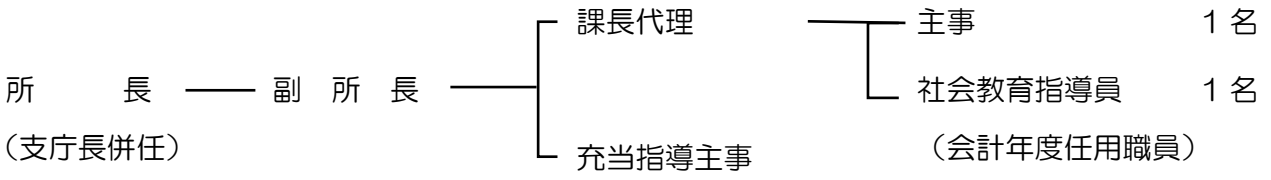
「気象」は気象庁ホームページ、過去の気象データ 2025 年（令和７年）による。

第2　概　要

１　沿　革

東京都教育庁小笠原出張所は、令和６年４月「東京都教育庁出張所設置等に関する規則」に基づき設置された。事務所を東京都小笠原支庁内に置き、小笠原村教育委員会に対し、教育に関する事務の指導・助言・支援・連絡調整のほか、管内小・中学校の教職員の人事、給与、福利厚生、教職員住宅の維持管理、社会教育の振興、文化財の保護、学校保健に関する事務及び教職員研修等を行っている。

２　組　織



３　所管事項

（１）　小笠原村の教育に関する事務の適切な処理を図るために必要な指導、助言または支援に関すること

（２）　小笠原村教育委員会との連絡調整に関すること

（３）　小笠原村教育委員会に対し、必要な調査・統計その他の資料又は報告の提出請求に関すること

（４）　管内小・中学校教職員の人事に関すること

（５）　管内小・中学校教職員の給与、旅費その他の給与の支給事務に関すること

（６）　管内小・中学校教職員の扶養手当の認定及び減額免除に関すること

（７）　管内小・中学校教職員の昇給・昇格及び初任給の決定についての管内教育委員会との連絡に関すること

（８）　学校保健に関すること

（９）　社会教育、青少年教育及び視聴覚教育の振興並びに文化財の保護に関すること

（10）　フィルムライブラリーの運営に関すること

（11）　教職員住宅の維持管理に関すること

（12）　教職員の各種研修に関すること

（13）　その他所内庶務に関すること

第3　教育委員会

教育委員会及び教育委員（令和８年５月１日現在）

小笠原村教育委員会
〒１００－２１０１　東京都小笠原村父島字西町
電話：０４９９８（２）３１１７　　FAX：０４９９８（２）３１１９

職　名	氏　　名	任　　期	備　　考
教育長	上原（うえはら）　一夫（かずお）	自：令和　６年９月26日 至：令和　９年９月25日	
委員	小松（こまつ）　朗生（あきお）	自：令和　８年4月28日 至：令和　12年4月27日	教育長職務代理者
委員	大木（おおき）　緑（みどり）	自：令和　７年4月28日 至：令和　11年4月27日	
委員	西澤（にしざわ）　航（わたる）	自：令和　６年4月28日 至：令和　10年4月27日	

第４　学校教育

１　指導事務事業

（１）　基本方針

①　「東京都教育委員会の教育目標」及び「東京都教育ビジョン(第５次)」の具現化を目指し、教育庁指導部、東京都教職員研修センター等と一体となり、各種事業を推進する。

②　小笠原村教育委員会の教育目標並びに管内の教育環境や教育の実態を踏まえ、教育課題の解決や教員研修、情報提供、その他教育条件の整備のための支援を行うとともに、学校教育充実のために必要な事業を行う。

③　小笠原村教育委員会のほか、教育庁大島出張所、教育庁三宅出張所、教育庁八丈出張所、その他関係諸機関との連携充実を図り、事業を推進する。

（２）　学校教育の充実・教員の資質・能力の向上

①　教員研修の充実

教員の資質・能力の向上を図るために、若手教員育成研修、中堅教諭等資質向上研修等の年次研修、教務主任等各種必置主任研修、交流研修のほか、人権教育・特別支援教育等に関する専門的な研修などについて、研修内容を充実させるとともに、オンライン等の研修を活用し、研修への参加機会を提供していくことで、教員の多様な研修課題に応えることができるよう、研修機会の充実を図る。東京都教職員研修センターの主催する島しょ地域研修支援事業の活用を通じて、喫緊の教育課題や各校の要望に応じた研修を行い、教員の授業力向上に努める。

②　小中一貫教育の拡充（義務教育学校化）

義務教育９年間を見通して、系統性のある体系的な教育課程を編成・運用していくよう村立学校に対して指導・助言を行っていく。小中一貫教育を学校教育の軸に据え、全ての村立学校がカリキュラム・マネジメントに積極的に取り組めるよう支援を行っていく。

③　世界自然遺産小笠原の価値を理解し発信できる資質・能力の育成

児童・生徒が世界自然遺産である小笠原の豊かな自然や文化などの価値を理解し、発信する能力を育成するために、「小笠原学習」の体系化による指導内容等の充実を図る。また、他地区教育委員会や学校、環境教育を担う水族館など外部機関等を積極的に活用し、郷土小笠原を広く発信する機会を支援する。

④　特別支援教育の推進

特別支援教育ブロック研修や特別支援学校ＩＳＶの来島指導を活用し、教員の特別支援教育に関する資質・能力の向上を図る。また、各校種間の連携を図り、教育活動を円滑に接続できるよう支援する。特別な支援を必要とする児童・生徒が、本人や家族が希望する教育課程における教育活動に適切な合理的配慮のもと参加できるよう、基本的環境を整備するとともに、学校への指導・助言に取り組む。

（４）指導事務事業一覧

事業名			趣旨	対象	備考等
学校所属教員向け研修	若手教員育成研修	１年次研修（初任者）	新規採用された教員に対して、教員が身に付けるべき力である「学習指導力」、「生活指導力・進路指導力」、「外部との連携・折衝力」、「学校運営力・組織貢献力」及び「教育課題に関する対応力」における基礎的・基本的な資質・能力の育成を図る。	R8年度 ０名	年間１２回実施
		新規採用養護教諭研修	新規採用養護教諭に対して、教員が身に付けるべき力のうち公立学校教員としての使命感、養護教諭としての専門的知見等を得させるとともに、小笠原村における学校教育の課題と時代の進展に対応できる基礎的資質・能力の育成を図る。	R8年度 ０名	年間 12 回実施
		２年次研修	１年次研修を修了した教員に対して、教員が身に付けるべき４つの力のうち「学習指導力」、「生活指導力・進路指導力」等の実践的な指導力の促進を図る。	R8年度 ０名	年間４回実施
		３年次研修	２年次研修を修了した教員に対して、教員が身に付けるべき４つの力のうち「外部との連携・折衝力」、「学校運営力・組織貢献力」等の課題解決力の伸長を図る。	R8年度 ２名	年間４回実施
	経験年次必修研修	中堅教諭等資質向上研修Ⅰ	教諭等としての在職期間が１０年に達した教員に対し、中堅教諭としての職務を遂行する上で必要とされる学習指導、生活指導・進路指導等に対する指導力の向上、教育公務員としての資質向上等を図る。	R8年度 １名	年間１２回実施
		中堅養護教諭等資質向上研修Ⅰ	養護教諭としての在職期間が１０年に達した教員に対し、中堅養護教諭としての職務を遂行する上で必要とされる学校保健に関する指導力の向上及び教育公務員としての資質向上等を図る。	R8年度 ０名	年間１２回実施
		中堅教諭等資質向上研修Ⅱ	教諭等としての在職期間が２０年に達した教員に対し、中堅教諭等としての職務を遂行する上で必要とされる専門知識や幅広い教養、学校運営に積極的に参画するための企画立案能力、教育課題への対応力等を身につける。	R8年度 ０名	年間２回実施
	職層研修	主任教諭任用時研修	主任教諭の職務である、校務分掌などにおける学校運営上の重要な役割や、指導・監督層である主幹教諭の補佐、同僚・若手教員への助言や支援等主任教諭としての職務やその職に求められる指導的役割について理解を深め、主任教諭としての資質向上を図る。	R8年度 ３名	年間４回実施
		主幹教諭任用時研修	主幹教諭の職務である副校長の補佐、学校長の学校運営の補佐、管理職から直接の命を受けての指揮・監督権の所有等所属教職員への指導的立場としてその職務やその職に求められる役割及び資質・能力について客観的な自己分析を伴う適切な自己理解を深め、主幹教諭として求められる資質・能力の向上を図る。	R8年度 １名	年間４回実施
		副校長研修	学校長の学校運営の補佐及び学校長の命を受けた所属教職員への指揮・監督権を発揮する管理者の立場としてその職務やその職に求められる役割及び資質・能力について客観的な自己分析を伴う適切な自己理解を深め、副校長として求められる資質・能力の向上を図る。	R8年度 ４名	年間２回実施
	人事考課評価者訓練		学校における人事考課を適正に実施するための評価者・関与者としての能力を高める。	校長・副校長 7名	年間１回実施
	人権尊重教育研修		人権教育についての基本的な考え方や教職員に求められる人権感覚等について理解を深め、人権教育に関する授業実践等について、講義・演習等を通じて実践的に学ぶことをとおして、所属校の人権教育に関する課題を把握し、それらの改善を図るとともに人権教育の充実・発展を図る。	人権教育担当教員・希望者	年間１回実施

	特別支援教育コーディネーター研修	特別支援教育コーディネーターとして指名された教員が、特別支援教育に関する知識及び所属校における課題の把握や解決の手だて等について識見を深め、関係機関と連携して地域や所属校の実態に応じた具体的な支援策を実行するための資質能力を高める。	特別支援教育コーディネーター・希望者	年間１回実施
	小笠原村立学校年次・職層研修	「東京都公立学校の校長・副校長及び教員としての資質の向上に関する指標」を踏まえ、受講対象者がその年次及び職層に応じた東京都が求める学習指導力等を身に付けることによって、小笠原村立学校が抱える教育課題の改善及び特色ある教育活動の質的充実を図る。	若手教員育成研修対象者 中堅教諭等資質向上研修Ⅰ対象者 主任教諭任用時研修対象者 主幹教諭任用時研修対象者 R8年度7名	
	東京都教職員研修センター所管事業	①教科等研修 児童・生徒の望ましい資質・能力の獲得のため、教員の教科指導力向上及び各校校内研究の充実を図る。 ②特別支援教育ブロック研修 特別支援教育に関する教員の資質・能力の向上を図る。	各学校	学校による申請型の実施 小笠原村教育委員会事務局の要請により各校年間１回の実施
	島しょ地区合同研修	①教務担当者研修 ②生活指導担当者研修 ③若手教員合同研修	各校 ①教務主任 ②生活指導主任 ③若手教員 １年次 ２年次 ３年次	①②オンラインで実施 ③１年次から３年次までを主な対象とした夏季休業期間中の連続参集型研修を実施
各種担当者会	校長会	小笠原村教育委員会事務局教育課長の招集により実施	村立学校長 都立学校長	年間５回実施
	副校長会	小笠原村教育委員会事務局の招集により実施	副校長	年間４回実施
	小中一貫教育推進協議会	「小笠原村立学校小中一貫教育推進協議会設置要綱」により設置された協議会 当協議会の下に３委員会 ①授業研究推進委員会 ②教育 DX 推進委員会 ③義務教育学校あり方委員会	各学校 校長 副校長 担当教員	年間４回実施
	教務担当者会	学校運営全般、教育課程の編成や管理、学習指導と評価、授業改善等について各校からの報告をとおして自校の取り組みを見直し、教務主任としての資質を高め、学校運営の質的充実を図る。	担当校長 担当副校長 教務主任	年間３回実施
	生活指導担当者会	児童・生徒の健全な育成に向けた課題について、各校からの報告等をとおしてその解決を図り、望ましい生活指導の在り方についての見識を高め、生活指導主任としての資質・能力の向上を図る。	担当校長 担当副校長	年間３回実施
	特別支援教育担当者会	教育課程「特色ある教育活動」「指導の重点」に掲げた項目の成果と課題等特別支援教育実施に係る校内体制及び実施状況、校内において特別支援教育を推進するための指導力の向上を図る。	担当校長 担当副校長 特別支援教育コーディネーター 特支担当教員	年間２回実施
	養護教諭会	児童・生徒の保健や安全に関する課題について各校からの報告等をとおして課題解決を図り、望ましい健康教育・保健室経営等について見識を深め、養護教諭としての資質・能力の向上を図る。	担当校長 担当副校長 養護教諭	年２回実施
	成績一覧表調査委員会	成績一覧表調査委員会委員長の招集により実施	各中学校長	年２回実施

教育課程	教育課程の編成・管理等	①教育課程届説明会・相談日 ②学校評価 ③授業改善推進プラン	各学校	
その他	硫黄島訪島事業	小笠原村主催により実施する。小笠原海運が実施する「硫黄島３島クルーズ」を活用して、硫黄島沖合からの洋上慰霊祭を実施している。 （村立中学校の教育課程に位置付けて実施）	中学校 管理職・教員 中学２年生	
	東京都立高等学校入学者選抜等	①教育庁都立学校教育部所管課主管により実施 ・都立高等学校等入学者選抜実施要綱についての周知及び現地受験の実施 ②教育庁グローバル人材育成部所管により実施 ・中学校英語スピーキングテスト	中学校	②実施日当日の現場監督等の対応は、小笠原出張所職員が従事
	島しょ教育 DX 推進	①ＴＧＧによる VR 事業 ②東京都島しょ教育情報システム共同利用委員会 ③東京都島しょ情報システム運営部会	各学校	
	各種学力調査	①全国学力・学習状況調査 ・本調査の結果は、各校が分析し、次年度教育課程並びに当該年度中の授業改善及び学習評価の指標等に活かすものとする。 ②東京都「児童・生徒の学力向上を図るための調査」 ・本調査の結果は、各校が分析し、事後の授業改善及び学習評価の指標等に活かすものとする。 ③小笠原村立学校学力調査 ・小学校第２学年から中学校第３学年まで実施。集団の経年変化を詳細に把握することによる授業改善を主な目的としている。 ・本調査の結果は、各校が分析し、授業改善推進プランの主たる作成根拠資料とする。	各学校	
	体力調査	東京都教育委員会所管事業として実施	各学校	
	東京都小学生科学展	東京都教育庁指導部義務教育指導課所管事業 ・児童代表作品１点を出展	小学校 1月15日~17日：科学技術館	
	東京都公立美術展覧会	東京都教育庁指導部義務教育指導課所管事業 ・小学校図画工作、書写、家庭、中学校美術、書写、技術・家庭のうち、任意の教科の作品を出品	小学校・中学校 2月13日~14日、16日~19日 東京都美術館	

２　学校施設（令和８年度）

（１） 小学校

学校名	普通教室	特別教室	体育館（㎡）	プール（㎡）	運動場（㎡）	校舎（㎡）	創立年月日
小笠原小学校	８	６	※908	※25X10m	※3,350	1,686	昭和43年6月26日

※ 小中共用

（２） 中学校

学校名	普通教室	特別教室	体育館（㎡）	プール（㎡）	運動場（㎡）	校舎（㎡）	創立年月日
小笠原中学校	４	７	※908	※25X10m	※3,350	1,524	昭和43年6月26日

※ 小中共用

（３） 義務教育学校

学校名	普通教室	特別教室	体育館（㎡）	プール（㎡）	運動場（㎡）	校舎（㎡）	創立年月日
母島小中学校	９	８	800	25X11m	5,175	2,494	令和７年４月１日

※母島小学校・母島中学校の創立は昭和４８年7月1日

３　学校別児童・生徒数（令和８年度）

（１）小学校　　令和８年５月１日現在

学校名	学級数	児童数						
		１年	２年	３年	４年	５年	６年	計
小笠原小学校	８	２６	１７	１５	２４	１５	２０	１１７

※学級数、児童数には特別支援学級（固定級）を含む。

（２）中学校　　令和８年５月１日現在

学校名	学級数	生徒数			
		１年	２年	３年	計
小笠原中学校	４	１８	１９	２０	５７

（３）義務教育学校　　令和８年５月１日現在

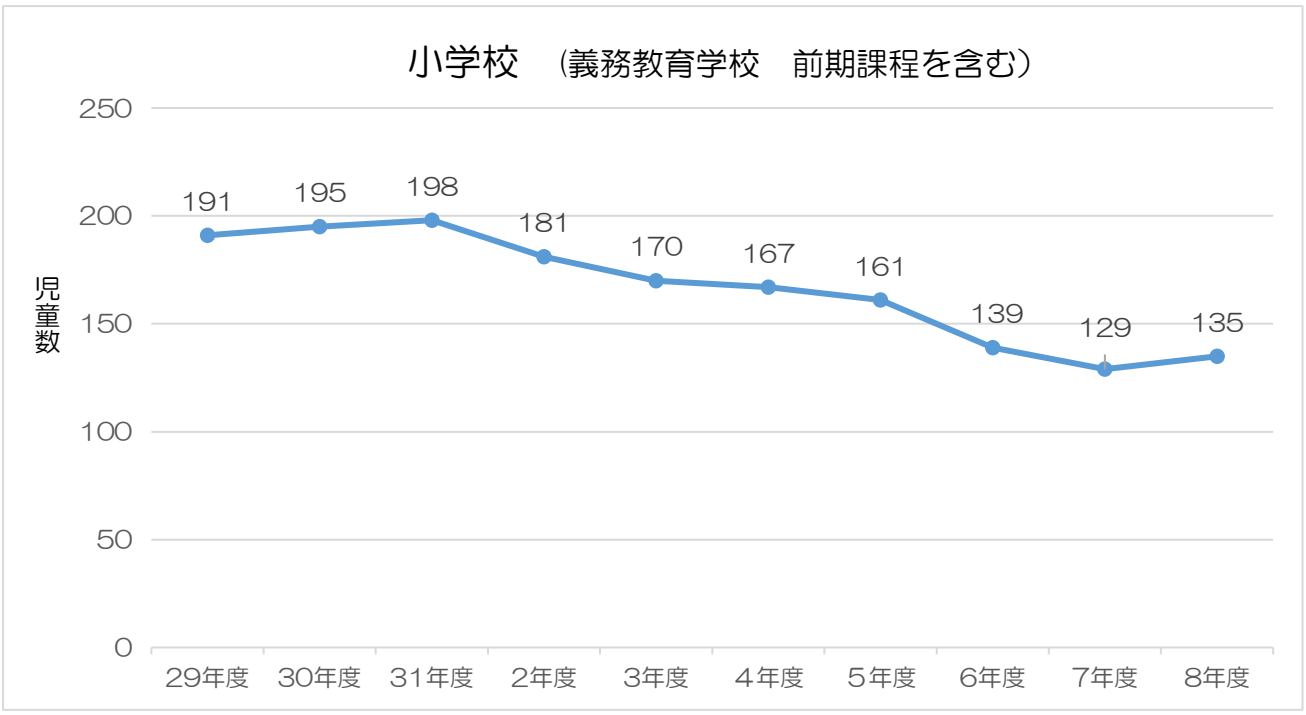
学校名	学級数	児童数						生徒数			計
		前期課程						後期課程			
母島小中学校	６※	１年	２年	３年	４年	５年	６年	１年	２年	３年	
		４	４	１	１	４	４	４	０	２	２４

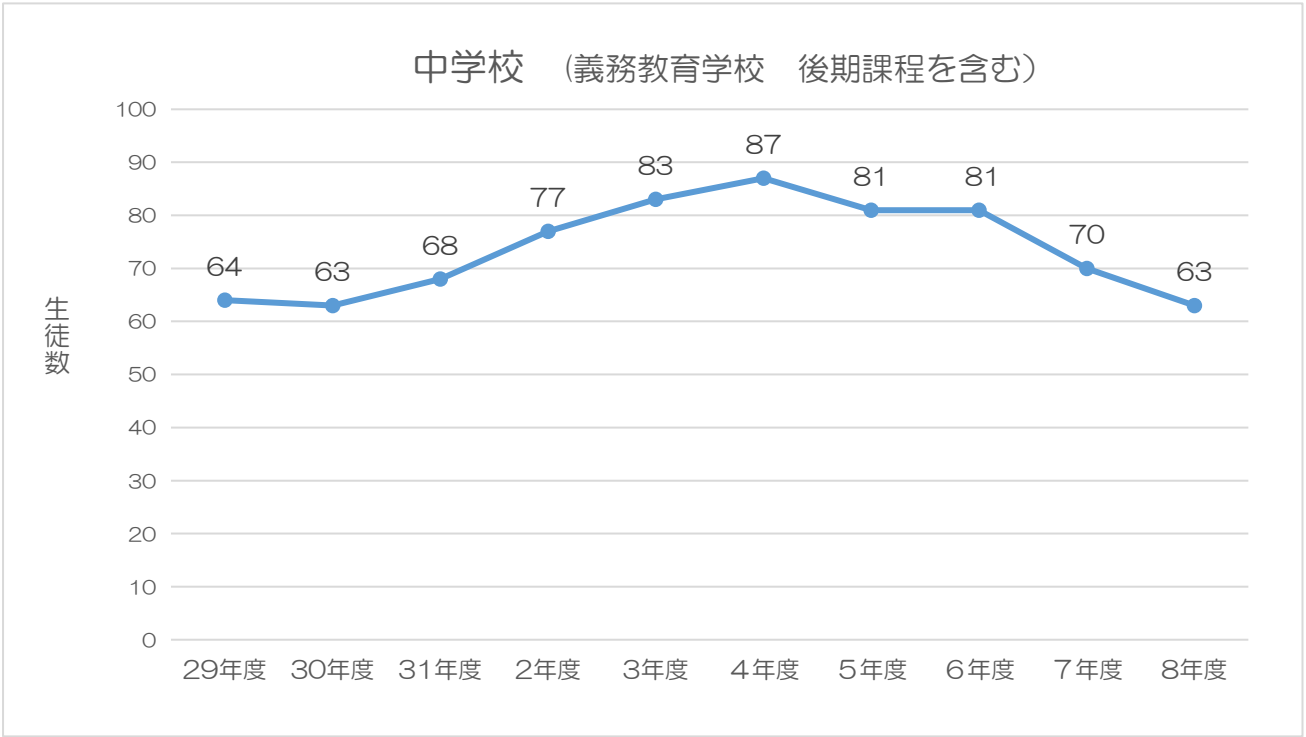
※母島小中学校(前期課程)：第２学年・第３学年、第４学年・第５学年は複式学級。

【参考】　　令和８年５月１日現在

学校名	学　科	生徒数			
		１年	２年	３年	計
都立小笠原高等学校	普通科	16	16	11	43

４　児童・生徒数の推移


小学校　（義務教育学校　前期課程を含む）
児童数
250
200
150
100
50
0
191
195
198
181
170
167
161
139
129
135
29年度
30年度
31年度
2年度
3年度
4年度
5年度
6年度
7年度
8年度


中学校　（義務教育学校　後期課程を含む）
生徒数
100
90
80
70
60
50
40
30
20
10
0
64
63
68
77
83
87
81
81
70
63
29年度
30年度
31年度
2年度
3年度
4年度
5年度
6年度
7年度
8年度

５　学校別教職員数（令和８年度版）

（１）小学校

学校名	校長	副校長	主幹教諭	主幹養護教諭	主任教諭	主任養護教諭	教諭	養護教諭	小計	指導主事	臨時的任用教員	事務	計
小笠原小学校	1	1	0	0	5	1	7	0	15	1	1	1	18

（２）中学校

学校名	校長	副校長	主幹教諭	主幹養護教諭	主任教諭	主任養護教諭	教諭	養護教諭	小計	指導主事	臨時的任用教員	事務	計
小笠原中学校	1	1	2	0	2	0	7	1	14	0	0	1	15

（３）義務教育学校

学校名	校長	副校長	主幹教諭	主幹養護教諭	主任教諭	主任養護教諭	教諭	養護教諭	小計	指導主事	臨時的任用教員	事務	計
母島小中学校	1	2	2	0	7	1	8	0	21	0	0	2	23

（４）小・中学校・義務教育学校　計

学校名	校長	副校長	主幹教諭	主幹養護教諭	主任教諭	主任養護教諭	教諭	養護教諭	小計	指導主事	臨時的任用教員	事務	計
合計	3	4	4	0	14	2	22	1	50	1	1	4	56

６　中学校卒業後の進路状況（令和７年度）

学校名	卒業生人数	進学						就職・他
		管内都立高等学校	管外高等学校				各種学校	
		普通科	都立	私立	その他	計		
小笠原中学校	22	15	0	1	6	7	0	0
母島小中学校（後期課程）	4	1	2	0	1	3	0	0
合計	26	16	2	1	7	10	0	0

７　管内都立高等学校卒業後の進路状況（令和７年度）

学校名	学科名	卒業生人数	進学				就職			その他
			大学	短大	専修学校等	計	島内	島外	計	
小笠原高等学校	普通	25	16	0	1	17	0	2	2	6

第５　教職員住宅

教職員住宅の状況　　令和８年４月１日現在

住宅名		戸　数				建築年月
		世帯用	小世帯用	単身用	計	
父島	小笠原（父島）住宅	６	14	０	20	平成９年１月
母島	小笠原（母島）住宅	０	２	16	18	平成 12 年２月
	小笠原（母島第二）住宅	０	４	０	４	平成 24 年４月
合　　計		６	20	16	42	

第６　社会教育

１　概要

東京都社会教育指導員を１名配置し、小笠原村教育委員会と連携を図りながら、社会教育の振興、文化財保護に関する指導・助言・支援に取り組んでいる。

２　文化財

小笠原村における文化財の保護に関すること等、小笠原村教育委員会に対し文化財保護が円滑に行われるよう指導・支援・助言を行っている。

※指定文化財一覧は巻末資料を参照。

巻　末　資　料

1　管内指定文化財

（1） 国指定文化財

種別	名称	指定年月日	生息地・所在地
史跡名勝 天然記念物	小笠原南島の沈水カルスト地形	H20.3.28	小笠原村
	南硫黄島	S47.11.24	小笠原村
特別 天然記念物	メグロ	S44.4.12 特別指定 S52.3.15	地域を定めず
	アホウドリ	S33.4.25 特別指定 S37.4.19	
天然記念物	オガサワラオオコウモリ	S44.4.12	地域を定めず
	アカガシラカラスバト	S44.4.12	
	オガサワラノスリ	S46.5.19	
	オガサワラシジミ	S44.4.12	
	シマアカネ	S44.4.12	
	オガサワラトンボ	S44.4.12	
	オガサワライトトンボ	S44.4.12	
	ハナダカトンボ	S44.4.12	
	オガサワラタマムシ	S44.4.12	
	オガサワラセスジゲンゴロウ	S45.11.12	
	オガサワラアメンボ	S45.11.12	
	オガサワラクマバチ	S45.11.12	
	オガサワラゼミ	S45.11.12	
	小笠原諸島産陸貝 （ヤマキサゴ科、 クビキレガイ科、 カワザンショウガイ科、 オオミミガイ科、 オカモノアラガイ科、 ノミガイ科、 キバサナギガイ科、 キセルガイモドキ科、 エンザガイ科、 コハクガイ科、 ベッコウマイマイ科、 ナンバンマイマイ科）	S45.11.12	地域を定めず
	カサガイ	S45.11.12	地域を定めず
	オカヤドカリ	S45.11.12	

（２） 東京都指定文化財

種別	名称	指定年月日	所在地・伝承地
有形文化財（古文書）	折田家総括録	S55.2.21	母島字元地
	小笠原新治碑	S2.3	父島字扇浦
	小笠原開拓碑	S2.3	父島字扇浦
	ナサニエル・セボレーの墓碑	S54.3.31	父島字大根山
有形文化財（歴史資料）	小花作助関係資料	H2.3.22	父島字西町
有形文化財（民俗資料）	ロース石関係資料	S59.3.22	母島字元地
無形文化財（民俗芸能）	小笠原の民謡	S62.2.24	小笠原村
	小笠原の南洋踊り	H12.3.6	
旧跡	小笠原神社	S2.3	父島字扇浦
	旗立山	S2.3	父島字旭山（又は洲崎）
	小笠原島庁跡	S2.3	父島字扇浦
史跡	モットレイ夫妻墓・良志羅留普墓	S.57.3.26	母島字静沢

（３） 小笠原村指定文化財

種別	名称	指定年月日	所在地
有形文化財（古文書）	漂流者冥福碑	H22.7.22	父島字奥村
	にほへ碑	H22.7.	父島字扇浦
有形文化財（歴史資料）	蟲塚	H22.7.22	母島字船見台